

公益社団法人碧南市シルバー人材センター令和5年度事業計画

わが国においては、人口減少、少子高齢化が急速に進展しており、令和4年9月15日現在、総人口は、1億2,471万人と前年度から82万人減少し、かつ総人口に占める65歳以上の割合（高齢化率）は29.1%となっています。

また、労働人口全体が減少するなか、高齢者就業者数は906万人、高齢者の就業率は25.1%と増加しています。

このような現状を踏まえ、人生100年時代を見据え、意欲と能力を持つ高齢者が、地域社会の「支え手」となるとともに、高齢者が生きがいをもって社会にかかわりを持つような取り組みが必要であり、そのうえでシルバーの果たす役割は重要なものとなっています。

そのような状況で、令和4年度は、ごみ分別指導員の業務の増により、会員が2割増加しました。今後も、会員数の増加は就業の増加に繋がることでもあり、「就業機会の拡大」とともに「会員の拡大」を本センターの最重要課題と位置づけ、会員確保に努めてまいります。また、会員増が一過的な増加に終わらないよう、多様な就業ニーズに対応した就業機会を提供するなどして退会抑制に努めてまいります。

また、シルバー人材センターの活動を担う女性力の重要性に鑑み、女性会員の拡大と女性委員会の強化に取り組み、女性が活躍できる事業として、介護予防・日常生活支援等の就業の拡大に努めます。

最後に、安全就業に関しては、「安全はすべてに優先する」との原点を常に意識しながら、会員の安全意識を高め、事故ゼロを目指した安全就業対策を実施します。

以上のことについて、役員、会員及び職員が共通認識を持ち、本センターの抱える課題を真摯に捉え、取り組むべき内容を次のとおり方針として掲げ、そのための具体的な方策を実施計画として事業活動を推進してまいります。

<方針>

- 1 会員拡大と会員に寄り添うセンターを目指します。
- 2 安全就業・適正就業を更に進めていきます。
- 3 お客様の日常の困りごとに対応し、頼られるセンターを目指します。

<実施計画>

- 1 会員拡大と会員に寄り添うセンターを目指します。

(1) 会員数増加への取組み

ものづくりセンターにて、定期的に入会説明会を開催し、センターへの理解と入会を促す取組を実施します。また、各地区でも入会説明会を開催し、入会

の機会を増やしてまいります。また、入会説明会参加者への追跡調査と入会勧誘をしていきます。

会員勧誘イベントの開催など会員自らが仲間を増やすような取組や、就業機会開拓創出員による一般家庭、集会場所、事業所などへの個別訪問を継続し、特に女性会員の拡大に努めます。

(2) 会員不足職種での研修教育の実施

就業会員が不足し、お客様の依頼に答えられない職種において、就業希望会員に対して、ベテラン会員による研修教育を実施します。

(3) 未就業会員への就業機会の創出

未就業会員に向けて、就業会員募集情報の提供など就業促進の取組を行ってまいります。

お客様の依頼件数と業務の難易度や就業会員の充足度を勘案し、配分金の見直しを行い、就業会員数の増強を図ります。

(4) 会員相互の連帯感の醸成

地区懇談会出席者を増加するための取組や、地域貢献活動としてのボランティアへの参加者を増加するような働きかけを行ってまいります。

会員互助会とも連携し、会員相互の親睦と連帯感を醸成するような取組を行ってまいります。

2 安全就業・適正就業を更に進めていきます。

(1) 安全就業・適正就業の徹底

安全を何より優先することを徹底し、安全・適正就業基本計画及び実施計画を着実に実施してまいります。事故防止の徹底と安全意識の高揚を図るため一層情報発信に努め、安全委員会委員による安全パトロールを実施します。

就業基準に基づくローテーション就業を実施し、就業機会の公平化を図ります。同一職種への継続就業の適正化及び分業化に努めていきます。

(2) 労働者派遣事業及び有料職業紹介事業の推進

公共分野での労働者派遣事業を推進していくよう努めていきます。

就業機会開拓創出員による企業訪問を実施し、労働者派遣事業及び有料職業紹介事業の新たな就業先の開拓に努めます。

(3) 講習会、研修会等の開催

交通事故防止と安全意識の高揚を図るため、碧南市及び交通安全協会碧南支部と協賛し交通安全講習会の実施、また就業中の事故防止を徹底するための安全講習会を実施します。愛知県シルバー人材センター連合会及び西三河ブロック等の研修会に参加し、センター間の情報交換及び職員の資質向上を図ります。

役員が法人運営の参考にするため、他センターへの視察研修を実施します。

3 お客様の日常の困りごとに対応し、頼られるセンターを目指します。

(1) お客様の困りごとへの対応

お客様の日常の困りごとを把握し、ニーズに対応できるような業務の掘り起こしを行っていきます。会員自らがお客様意識を持ち、困りごとを新たな就業に結びつけるような取り組みを行ってまいります。

(2) 顧客満足度（信頼性）の向上

会員がセンターの理念を十分理解し、親切・丁寧な仕事の提供によりお客様から信頼を得ることができるように努め、お客様への満足度調査などにより、お客様の満足度の更なる向上を図ります。

また、新規顧客・新規案件での見積書の提示をしてまいります。

(3) 新規就業分野の開拓

一般的に人員確保が難しいと思われる短時間、早朝・夕方、土日等での勤務等、シルバー人材センターならではの就業形態をPRし、新規顧客の開拓に努めてまいります。

(4) 普及啓発活動の推進と情報提供

センター事業の紹介チラシを市内各地域へ頒布するなど、会員募集及び就業機会の確保に努めます。

市民向け機関紙「あおみ」を年4回、会員向け機関紙「いなほ」を年3回作成・配布し、センター事業のPRと会員のいきがいくりに努めます。また、ホームページの情報を更に充実し、センター事業の発信に努めます。